

## 令和4年度徳島アイバンク事業報告

### 1. 啓発普及活動

- 1) 愛の光運動をさらに推進し、登録者の増加に努める。特にライオンズクラブでの啓発活動に協力・応援をお願いします。

新型コロナウイルス感染症の拡大により、多くの講演会、会合等が中止になり、啓発活動が行えなかった。各ライオンズクラブにはアイバンク啓発パンフレット、眼球提供申込書ハガキの配布を行った。

- 2) 優良企業に対して啓発活動を行うとともに、寄付の依頼を行う。

眼科関係医薬品会社に昨年度の事業報告・収支報告、啓発活動をするとともに徳島アイバンクへの寄付依頼を行った。

- 3) 令和4年9月25日「目の健康講座」が3年ぶりに開催されました。

徳島アイバンクからは、樋端透史理事に「角膜移植について」の講演をして頂きました。会場にてアイバンク啓発パンフレット、眼球提供申込書ハガキの配布を行う。

10月10日徳島新聞紙上に「角膜移植」の講演内容と令和4年度のアイバンク啓発ポスター「あなたにもできます光の贈り物」を掲載した。

- 4) 10月臓器移植推進月間について

大倉和代理事の依頼により、10月臓器移植推進月間に合わせ、院内臓器移植コーディネーターを設置している15医療機関にアイバンク啓発ポスター、パンフレットを配布した。

- 5) 啓発講演会

土岐森吾理事の依頼により北島町役場で「献眼登録の仕組み」について山根理事が講演を行い、献眼登録申請書ハガキの配布を行った。

### 2. 献眼登録・斡旋・角膜移植手術の実績(令和4年3月31日現在)

- ① 令和4年度献眼登録者数 3名 (献眼登録総数 3,664名)
- ② 令和4年度献眼者数 0名 0眼
- ③ 令和4年度角膜移植数 献眼者 0眼  
輸入角膜 9眼
- ④ 角膜移植総数 献眼者から 164眼 (他アイバンクからの献眼移植 20眼)  
輸入角膜から 394眼

### 3. 学会・研究会への参加

第45回全国アイバンク連絡協議会が令和5年2月17日にWEB開催され宮本龍郎理事が出席した。

- ① 澤理事長、厚生労働省の方の挨拶

- ② 京都府立医大アイバンクの石垣さんから  
月報運用のルールと報告方法ミス、データミスの説明がありました。ミス自体は減っています。徳島アイバンクも一度報告ミスありました。
- ③ 各地方アイバンクの報告  
A コロナで提供者が半減しているアイバンクも多くありました。  
B 熊本アイバンクでは、アイバンクの事前登録制度を廃止した報告がありました。

#### 4. 学術研究の助成

- ① 徳島大学病院の蛍光顕微鏡用デジタルカメラ装置一式の寄附が完了しました。